

校報まつかけ

第 9 号

令和 7年11月28日
八幡浜市立松蔭小学校

<https://matsukage-e.esnet.ed.jp>

あかるく・やさしく・たくましく

- ・ まんかいの笑顔で
- ・ つながる仲間と
- ・ かんがえよう一生懸命
- ・ げんかいに挑戦しよう

子供に読書を届けるという贈り物



12月



の行事予定



「子供たちにたくさん本を読んでほしい。本に親しんでほしい。」そのような思いを持ちつつも、スマホやゲームが身近になった今、子供たちの生活から読書が少しずつ遠ざかっていることを実感します。読書は、子供たちにどんな力を与えてくれるのか、改めて考えてみました。

まず、読書には語彙力や読解力を高める効果があります。子供たちの発言や作文にふれたとき、「たくさん本を読んでいるんだな。」と感ずることが多々あります。教科書や教材の文章を理解するだけでなく、物事を深く理解し、自分の考えを豊かに表現する力が身に付いていると実感できるからです。言葉を覚えることは、いろいろな世界を知ることとも言えます。本を通して、子供は自分の住む場所や時代を越え、さまざまな人の人生や価値観に触れることができるのだと思います。

また、読書は想像力を育てます。物語の中で主人公が悩み、選択し、成長していく姿を追体験することで子供は成長し、人生をより豊かなものにします。同時に他者の気持ちを思いやる力も身に付けます。これは、友達との関係や社会生活において、非常に重要な力だと言えます。

さらに、読書は親子のコミュニケーションにも役立ちます。子供が読んだ本について話すことで、親は子供の興味や考え方を知ることができます。一緒に本を選び、読み終えた後に感想を語り合う時間は、親子の絆を深める貴重なひとときにもなるでしょう。もちろん、すべての子供が最初から本が好きで興味を示すわけではありません。大切なのは、無理に読ませるのではなく、「本って面白い」と感じるきっかけをつくることです。絵本でも図鑑でも漫画でも、子供が夢中になれる一冊に出会えたとき、読書は習慣ではなく、楽しみになるのだと思います。

もう一つ、注目すべき報告やデータがあります。教育の先進国と言われる北欧諸国で、紙の教科書や紙媒体での読書の重要性が再評価され、デジタル教材からの回帰が進んでいるのです。これらの国は、かつて教育のデジタル化を積極的に推進する政策を進めてきた国です。しかし、読解力の低下や学習格差の拡大、集中力の低下などを懸念し、紙の教科書や手書きの学習への回帰を始めたのです。幼児教育においても、6歳未満の子供へのデジタル機器使用を制限する方針が打ち出されています。

読書は、目に見える成果がすぐに現れるものではありません。しかし、長い目で見れば、子供の人生に深く根を張り、豊かな心を育てることでしょう。親が子供に読書の時間を贈ることは、愛情の表現であり、子供の未来への投資であると言えます。今日からほんの少しでも、子供と本を開く時間を持ってみてください。それはきっと素敵な贈り物になるはずです。

<12月の主な行事予定>

12/ 2(火) あいうえお話会、部活動地域展開説明会 (6年)
12/11(木)、12(金) 個人懇談
12/17(水) シェイクアウトえひめ (避難訓練)
12/25(木) 第2学期終業式

日	曜	学 校 行 事	給 食
1	月	登校指導 県学力診断調査 (5年) 警察署見学②③ (3年)	○
2	火	あいうえお話会 部活動説明⑤ (6年) 委員会活動⑥ 県学力診断調査 (5年)	○
3	水	代表委員会 原子力防災訓練9:45~ ICT支援員さん訪問	○
4	木		○
5	金		○
6	土	市教育美術展~14日	—
7	日	松蔭っ子ステップアップウィーク	—
8	月	歳末助け合い運動 (募金) ALT訪問 (Daniel, Sam, 大内先生)	○
9	火	クラブ活動⑥	○
10	水	登校指導 賞状伝達12:55~ ノーゲーム・ノーネット day	○
11	木	個人懇談 (1日目)	○
12	金	個人懇談 (2日目)	○
13	土		—
14	日	家庭学習強調週間	—
15	月		○
16	火		○
17	水	シェイクアウトえひめ(避難訓練)11:00 ICT支援員さん訪問	○
18	木		○
19	金	登校指導	○
20	土	ノーゲーム・ノーネット day	—
21	日		—
22	月	ICT支援員さん訪問	○
23	火		○
24	水	2学期給食最終日	○
25	木	第2学期終業式 集団下校	—
26	金	冬季休業 (~1/7まで)	—
27	土		—
28	日		—
29	月		—
30	火	ノーゲーム・ノーネット day	—
31	水	大晦日	—





～芸術・文化体験事業～ (クラシック) が開催されました！

11月10日(月)に、「芸術文化体験事業」として3人の演奏家の方をお迎えし、トリオによるコンサートが開催されました。間近で生の演奏を聴くまたとない機会です。始めは演奏場所と児童椅子との間を空けていたのですが、「せっかくだから、もっと近くに！」という演奏家の方のご意向もあり、まさに「目の前」での演奏となりました。(写真でその距離をご確認ください。)



途中、「どの場所で聴いてもいいよ」タイムや「指揮者になろう」タイムがあり、多くの児童が新たな発見や喜びを体験することができました。そして、子供たちが楽器や音楽に親しむよい機会となりました。



受賞おめでとう！



<11月7日伝達分>

○ 八幡浜市 健康に関する作文

入 選 脇水 碧蘭(2年) 福泉 和也(3年)
高田 旭輝(5年)

○ 八幡浜市 読書感想文コンクール

入 選 安藤 汐里(1年) 高取 玄(2年)
高田 悠真(3年) 泉 優衣(4年)
松浦 翔(5年) 山本 陸(6年)

○ 令和7年度 校内絵を描く会

優秀賞 田中 涼時(1年) 安藤 汐里(1年)
谷中 菜桜(1年) 佐々木大和(2年)
西宮文之介(2年) 西村 綾人(2年)
安藤 瑞都(3年) 松浦 零(3年)
田中 信羽(3年) 岩見 陽奈(3年)
是澤 壮磨(4年) 泉 優衣(4年)
松田 唯花(4年) 室谷 百花(4年)
齊藤 叶梅(5年) 中川 蒼(5年)
宮本侑妃乃(5年) 上野 稜恭(6年)
上甲城太郎(6年) 山本 陸(6年)
福泉 華奈(6年)

○ 県陸上運動標準記録到達者

山本 陸(6年) 加藤 有夏(6年)
福泉 華奈(6年)

※ 市陸上運動記録会の賞状伝達者は、前号の「市陸上運動記録会入賞者紹介」に替えさせていただきます。



消防署見学に行きました！

11月12日(水)に、3年生が消防署見学に行きました。実際に業務している方々の様子や生の声を聞くことで、教科書や資料だけでは得られない、貴重な学びや体験ができました。放水の体験までさせていただき、子供たちは大満足だったようです。



市小・中学校音楽発表会

11月21日(金)に、コミカンにおいて八幡浜市小・中学校音楽発表会が開催されました。会場の座席数の都合により、一般の方の入場制限はありましたが、各校の児童・生徒が参集し、生の演奏を聴き合い、様々な演奏や表現の仕方を感じ取る貴重な経験をしました。

本校の金管バンド部の児童は、大舞台でも臆することなく堂々と「ケセラセラ」の楽曲を披露しました。日頃の練習の成果を出し切った大変すばらしい演奏でした。



いじめについて、あらためて考えよう！



「いじめSTOP！デイplus」にリモート参加

県内全ての小学6年生と中学1年生がオンラインを通じて参加し、いじめ問題について考えるライブ授業が行われました。本校の6年生も、問題提起された課題を自分ごととして捉え、真剣に考えを出し合う姿が見られました。これからの学校生活や社会生活を送るうえで、とても大切なことを学ぶよい機会となりました。



(地域での子どもたちの様子や学校への御要望、本紙を読んだの御感想・御意見等)

御芳名 ()

匿名でもかまいません。